

「音」で働き方改革をサポート 始業・終業のチャイムなどでオフィスの雰囲気を一変する音の制作サービスを開始

元祖発車メロディ開発技術を応用

最先端技術を駆使した音楽制作、音響デザインの総合プロデュースを手掛ける井出音研究所（東京都渋谷区、所長井出祐昭）は、オフィスや商業施設向けの「始業・終業チャイムの制作サービス」の受注を開始しました。発車メロディ開発の元祖が持つ「短い音で情報を伝える」技術を駆使し、仕事の始まりや終わりを健やかに過ごすサポートを行い働き方改革の実現に貢献します。



「音」で社内の空気を一新

働き方改革として職場環境の改善が叫ばれている今、一人一人の気持ちや雰囲気を一新するアイデアが必要とされています。音は、オフィス移転や就業規則の変更などの大掛かりな改革に比べ、Corporation Identityやイメージを高め、社内の空気を変えるスマートな手段です。本サービスでは、始業・終業に留まらず、職場環境に必要な音の提案も行い、ニーズに応じた改革を御手伝いします。

職場の雰囲気を一新する始業・終業チャイムを企業様ごとにデザイン

本サービスは、業務の開始や休憩、終了などの時間を知らせる音をオリジナルで制作するサービスです。例えば、仕事の始まりに勢いを感じたり、集中を促すような新鮮な雰囲気づくりを行います。あらゆる職場環境に対応しており、一社一社それぞれの持つニーズに応じて音のデザインを行います。

<大手通信会社 採用チャイム例>

- ・一日を新しい気持ちで始めるための始業チャイム
- ・深いリラックスやリフレッシュを促す昼休みの合図
- ・定時帰宅を促すしっとりとした終業チャイム

駆け込み乗車を減らした「短い音で情報を伝える」ノウハウ

デザインを手掛けるのは、日本で初めて発車メロディを開発した音の専門家集団です。平成元年にJR新宿駅・渋谷駅で発車メロディ導入開始後、駅の新しいイメージが形成され、駆け込み乗車が減少し社会現象となりました。

本サービスでは、上記をはじめとする多数の実績とノウハウを用い、毎日のことだからこそ、新しくも馴染みやすい音を創り上げます。

その技術として、1日の乗降者約350万人が耳にする発車メロディにも用いられた、短い音で情報を伝えたり空気を変えたりする技術が応用されます。時間や情報を伝える鐘などの歴史上の音を徹底的に音響分析し、技術背景として活用しました。

また、あらゆるものを音に変換する独自のアルゴリズムによって、企業様のロゴや社訓などを音に変換し、チャイムを創り上げることも可能です。このチャイムは、企業のイメージを創るサウンドロゴにも活用できます。表参道ヒルズ等の大規模な商業施設でも、時報と演出を兼ねた音による空間演出を行っています。

<過去のチャイム・ベルの導入実績>

大手通信会社／中高教育機関多数

オーチャードホール／シアターコクーン／ル・シネマ1／ル・シネマ2

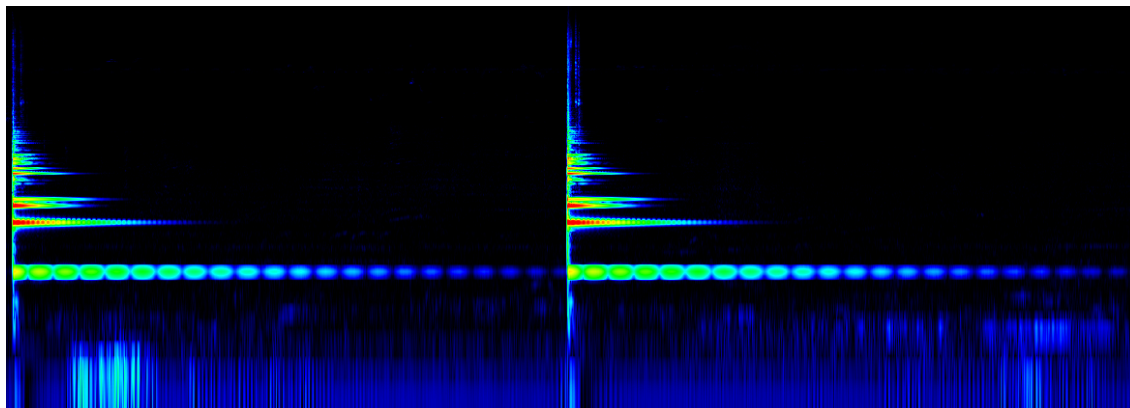
東京体育館／新宿文化センター／NHKホール／メディアホール

モーツァルトホール／フィリアホール／静岡県グランシップ

シネマ2／シネマシティ／他



「個と調和」：14種類の発車ベルが単独で識別されつつも全体で調和される



チャイムを制作する理論背景となる鐘の音の音響分析（スペクトログラム）

お問い合わせはこちら

担当：ウラガミ

<http://elphonic.com/release/archives/8>

井出音研究所

音の未来を創りあげる、最先端集団。

「音」のきもちを表し、「音」に未来を吹き込み、次の音楽分野を切り拓く。

<http://elphonic.com>

井出 祐昭 HIROAKI IDE

サウンド・スペース・コンポーザー Sound Space Composer

有限会社エル・プロデュース代表取締役

井出音研究所 所長

ヤマハ株式会社チーフプロデューサーを経て、2001年有限会社エル・プロデュースを設立。最先端技術を駆使し、音楽制作、音響デザイン、音場創成を総合的にプロデュースすることにより様々なエネルギー空間を創り出す「サウンド・スペース・コンポーズ」の新分野を確立。イマジネーションを最大限に喚起する次世代の立体音響システム“ELPHONIC”を開発し、医療・健康分野との関連も深めている。

主な作品として、30周年を迎えるJR新宿・渋谷駅発車ベル、愛知万博、上海万博、浜名湖花博、表参道ヒルズ、グランフロント大阪、東京銀座資生堂ビル、TOYOTA i-REALコンテンツ、TOYOTA Concept-愛i、SHARP AQUOS、立川シネマシティ、世界デザイン博など。

またアメリカ最大のがんセンターMD Anderson Cancer Centerで音楽療法の臨床研究を行う他、科学と音楽の融合に取り組んでいる。最近では、日本ロレアルと共同で髪や肌の健康状態を音で伝える技術を開発。米フロリダ州にて行われた化粧品業界のオリンピックである第29回IFSCC世界大会、PR分野の世界大会であるESOMAR 2017にてグランプリを受賞。

過去の講演として、ユネスコ世界創造都市フォーラム、第46回日本集中治療医学会学術集会 特別講演、東京北ロータリークラブ卓話、佐賀県医療センター好生館医学会総会、株式会社日立建設設計トーク会2015 招待講演、渥美和彦記念未来健康医療財団設立1周年記念シンポジウム、日本音楽医療研究会第8回学術集会特別講演、日本医工学治療学会第29回

学術大会招請特別講演、第15回国際個別化医療学会学術集会特別講演、BMW Studio ONE トークショウ、シブヤ大学、他多数。

著書に『見えないデザイン』（ヤマハミュージックメディア）、『分子の音』（毎日新聞社）。
特集番組として『幸福音』（WOWOW）、『世の中おもしろ研究所』（NHK）、『クリエイターズ・file』（NHK）、『発想の来た道』（ANA）、『未来シアター』（日本テレビ）、『DESIGN TALKS』（NHK WORLD）、他多数。

<http://elproduce.com/> , <https://70deg.net/>

有限会社 エル・プロデュースのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/24237

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

広報担当：浦上咲恵

電話：03-6379-7570 メールアドレス：press2@elphonic.com FAX：03-6413-4778